

川内川流域

マイ・タイムライン

説明用 シナリオ



命を守るための、「知る」「気づく」「考える」「避難」とは、
「難」を避け安全を確保すること。

目次

ステップ1

マイ・タイムラインとは	P4
進め方の概要	P5
平成18年災害と令和3年災害の振り返り	P6~P10
防災情報の種類と情報の取得方法	P11~P16
基準水位と河川情報の取得方法	P17~P18
えびの市が公表する防災情報	P19~P20
防災クイズ	P21~P26

ステップ2

防災情報のまとめ	P28
マイ・タイムラインの作成	P29~P32
アンケート	P33

準備リスト

ステップ1

※事前に参加者にはスマートフォンを持ってきてもらうよう周知する。

- ステップ1のスライドを印刷した資料
- 地区ごとの過去の浸水被害に関する資料(用意できる場合)
- 早よ見やん川内川のパンフレット
- パソコン(動画再生のため)
- プロジェクターまたは大型TV
- スピーカー
- マイク
- ケーブル類(電源・映像・音声)

ステップ2

※事前に参加者にはスマートフォンを持ってきてもらうよう周知する。

- ステップ2のスライドを印刷した資料
- 防災マップまたはハザードマップ(ワーク②)
- マイ・タイムライン様式(A3サイズ)
- ワーク①様式(A4サイズ)
- ワーク②様式(A4サイズ)
- ワーク③様式(A4サイズ)
- 筆記用具(鉛筆、ボールペン、蛍光ペン等)
- シール、付箋など(地図上に貼り付ける)
- はさみ、カッターナイフ(ワーク③)

STEP1

知る・気づく



● 資料

マイ・タイムラインとは



- ①マイ・タイムライン…台風の接近等によって、河川水位が上昇する時に、住民一人ひとりの家族構成や生活環境に合わせて、「どのタイミングで」「どう行動するのか」をあらかじめ時系列で整理した**自分自身の防災行動計画**。
- ②検討のポイント…水害リスクや防災情報を「知る」ことから始まり、準備するもの・避難のタイミング等の避難行動に向けた課題に「気づき」、どのように避難行動するのかを「考える」
- ③期待すること…住民一人ひとりが洪水ハザードマップを活用し、地域の水害リスクを認識し、避難に必要な情報・判断・行動を把握することにより、避難の実効性を高めることを期待し「逃げ遅れゼロ」を目指した取組み。

2

●マイ・タイムライン作成にあたって

知る 自分たちが住んでいる場所の洪水リスクを知る

気づく 避難行動における課題に気づく人と話すことで気づく

考える いつ、どうやって逃げるかを考える

川の水位と逃げるタイミングを認識しておく

これらの情報を基に防災行動計画を作成

一人ひとりのマイ・タイムライン(イメージ)

台風	国	市	住民等
3日前			テレビの天気予報を注意。 ハザードマップで避難所を確認！ 非常持出袋の準備 足りない物を買出し！ 川の水位をインターネットで確認
	洪水予報	高齢者等避難	おじいちゃんと一緒に 早めの避難開始！
	洪水予報	指示	避難所に避難完了
氾濫発生			

●地域で助け合うツールとなる「コミュニティ・タイムライン」も併せて検討する

●作成の状況

※避難の実効性を高める「住民自らが手を動かす取組」が重要

参加者相互の意見交換により理解が向上
ワークショップ形式
小中学校の防災教育
専門家等による理解を深める工夫
お天気キャスターの進行や解説

- マイ・タイムラインが完成すると
- ① 災害時の防災行動チェックリストで対応の漏れを防止
 - ① 災害時の判断をサポート

逃げて遅れゼロ

3

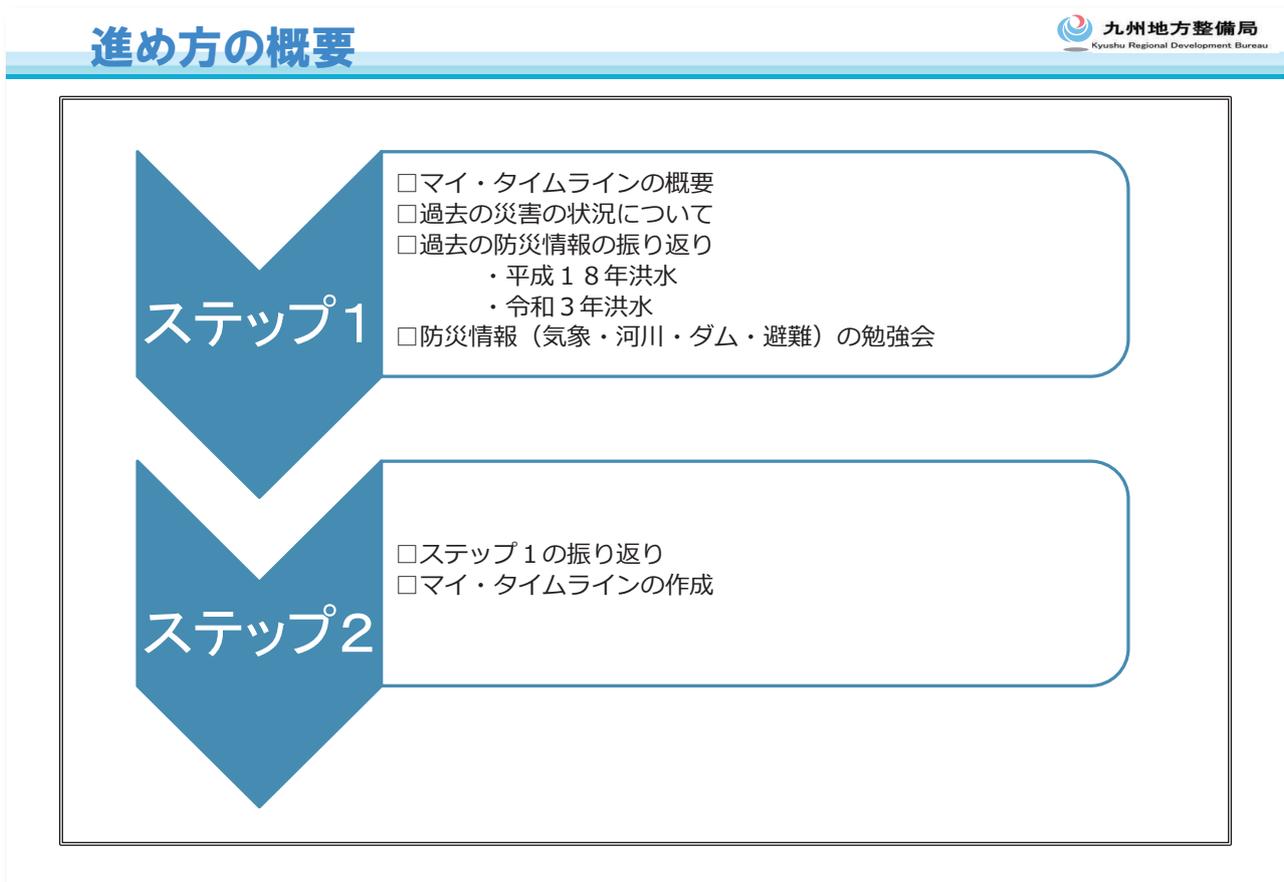
● シナリオ

マイタイムラインとは自分自身の防災行動計画のことです。あらかじめ必要な情報を知っておき、避難行動計画を想定しておくことで、いざ避難が必要となったときに落ち着いて行動することができます。

- 検討のポイントは「知る」、「気づく」、「考える」です。
- ・水害リスクや防災情報を「知る」
 - ・避難行動への課題に「気づく」
 - ・どのように避難行動するのかを「考える」
- について解決し、それぞれのマイタイムラインを作っていきます。

マイタイムライン作成が「逃げ遅れゼロ」への第1歩です。

● 資料



● シナリオ

- … 先程マイタイムラインの説明であった通り、検討のポイントは「知る」、「気づく」、「考える」です。
- … ステップ1では「知る」、「気づく」を
ステップ2では「考える」
をテーマに進めていきます。
- … 今回は第1回目の「知る」「気づく」をテーマに実施します。

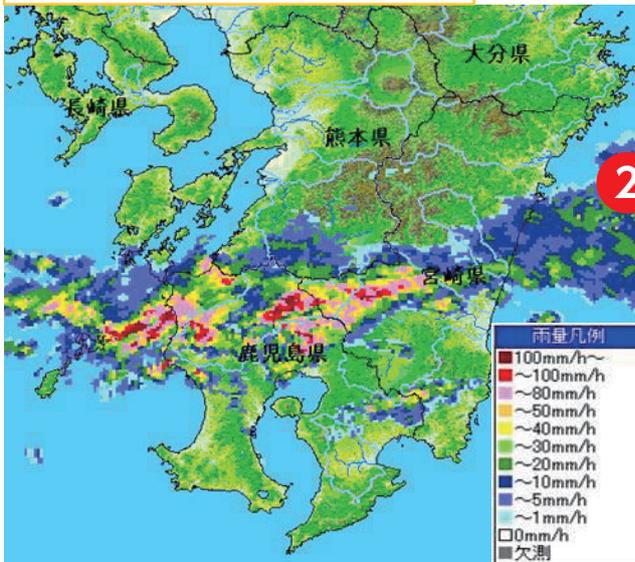
● 資料

平成18年7月18日～23日の大雨概要

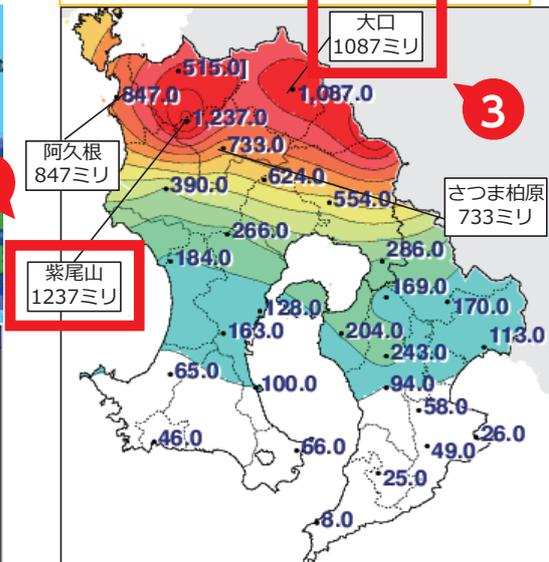
九州地方 局
Kyushu Regional Development Bureau

7月18日から23日にかけて、発達した雨雲が非常に狭い範囲に長時間にわたり断続的に流れ込み、現在で言う線状降水帯のような状況となり、薩摩地方北部を中心に記録的な大雨となった。

レーダー観測による雨量
(平成18年7月21日19:00現在)



アメダス総降水量の分布図
7月18日～23日



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

● シナリオ

… 平成18年7月の大雨について振り返ってみましょう。

… このときは7月18日から23日にかけて、発達した雨雲が長時間流れ込んだことで、薩摩地方北部及び宮崎県南部を中心に記録的な大雨となりました。

最近では線状降水帯といいますが、そのような状況が長時間にわたって継続しました。

5日間雨が降り続いたわけですが、総雨量が

紫尾山の観測所で 1237mm

大口の観測所で 1087mm

を記録しました。

… これは平年の7月1か月間に降る雨の2倍を超える量です。

● 資料

平成18年7月洪水の被害状況



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

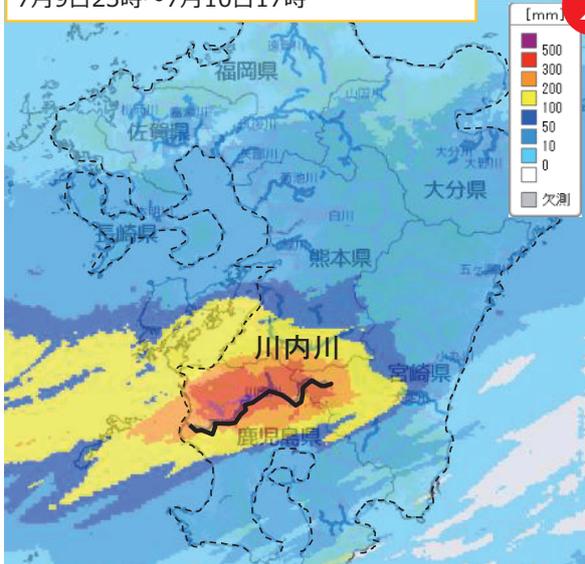
● 資料

令和3年7月8日から10日の大雨概要

九州地方気象庁
Kyushu Regional Meteorological Bureau

7月8日に降り始めた雨が、薩摩地方を中心に7月9日夜遅くから10日昼前にかけて記録的な大雨となった。

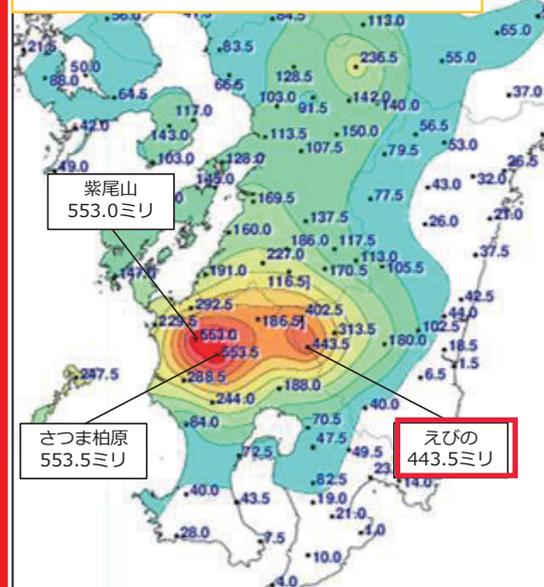
累積レーダー雨量
7月9日23時~7月10日17時



※統一河川情報システムより作成した図を加工したものです。

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

アメダス総降水量の分布図
7月8日~10日



● シナリオ

令和3年の大雨では、7月8日に振り始めた雨が、薩摩地方及び宮崎県南部を中心に7月9日夜遅くから10日昼前にかけて記録的な大雨となりました。

アメダス総降水量の分布図を見ると、振り始めからの総雨量が
紫尾山で 553.0mm
さつま町柏原で 553.5mm
えびの市で433.5mm

を記録しています。
このときは平成18年と比較すると、総雨量は半分ほどですが、短時間に集中して降っています。

● 資料

令和3年7月豪雨(えびの市)の洪水の被害状況

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

各地で甚大な被害となり、えびの市真幸地区で国道268号線の冠水があった。



真幸地区国道268号線の冠水

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

● シナリオ

写真は冠水被害状況です。

えびの市の真幸地区で国道268号線が広範囲に渡って冠水被害があったことがわかります。

①

✓ 地区ごとの浸水被害状況の情報が別途あれば説明してください。

● 資料

平成18年7月豪雨時の状況



平成18年7月豪雨のときの映像を再生します。



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

● シナリオ

災害時の映像が流れるのでご注意ください。

これから平成18年7月豪雨のときの映像を2つ見ていただきます。(再生時間合計3分18秒)

映像では浸水被害の状況や住民の方が救助される様子が紹介されています。当時のご自身の状況も思い出しながら、

- ・雨が降り始めてからどのようにして災害が発生したか
 - ・避難するかどうかの判断ができたか
 - ・どのような危険な状況があったか
- などの観点で御覧いただくと良いと思います。

▶ 【動画①】平成18年大雨の状況.mp4 (2:14)

▶ 【動画②】平成18年災害救助の状況.mp4 (1:04)

※動画を見終えての振り返りで以下のような示唆を参加者に問いかけてください。

- ・平成18年7月出水時の自宅周辺はどのような状況だったか。
- ・避難所を知っていたか。
- ・避難のタイミングはどうだったか。
- ・避難経路で危険な箇所があったか。
- ・このような災害は今後も起こると思うか。

● 資料

警報レベル別 防災情報の取得方法



● シナリオ

災害発生の危険性がある場合、各関係機関より警報レベルに応じた情報を提供しています。

この図では
 左から警報レベルに応じた防災情報の種類、
 中央は警報レベルに応じたえびの市の防災行動
 右の水色の帯の部分はその情報の伝達方法を
 示しています。

これから、防災に関連した情報の取得方法について説明します。

● 資料

1 防災気象情報について



◆防災気象情報

防災関係機関の活動や住民の安全確保行動の判断を支援するため、災害に結びつくような気象の危険度の高まりに応じて、段階的に発表される情報のことです。これらの情報の内容や発表のタイミングは気象庁と各地方自治体、報道関係、防災機関との間で意見交換を行いながら決定されます。

2

防災気象情報	情報の説明	警戒レベル
大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合に発令される情報。	レベル5
土砂災害警戒情報	大雨警報発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに発表される情報。	レベル4
大雨警報 洪水警報	大雨または洪水に関する重大な災害が起こる恐れがあることを警告する情報。	レベル3
大雨注意報 洪水注意報	大雨または洪水に関する災害が起こる恐れがあることを注意喚起する情報。	レベル2

● シナリオ

- … 主に気象庁から発表される防災気象情報について説明します。
- … 気象庁では災害発生の原因となるような激しい気象状況が予想される場合に、注意報・警報等の情報を発表します。
- … これらは地域ごとに定められた基準値を超えることが予想される場合に発表され、内容や発表のタイミングについては各地方自治体や防災機関と意見交換しながら決定されます。
- … 注意報は災害が起こる恐れがあることを注意喚起し、警戒レベル2に相当します。
- … 警報は重大な災害が起こることを警告し、警戒レベル3に相当します。
- … 土砂災害警戒情報が発表されたら、警戒レベル4に相当し、この段階で危険な場所から全員避難しなければなりません。
- … 大雨特別警報は数十年に一度の大雨となる恐れがあることを現しますが、発表段階ですでにどこかで災害が発生していることが予想され、大変危険な状況です。

1

2

● 資料

警報・注意報の取得 —データ放送—

1

◆テレビの画面



テレビの天気予報で防災気象情報を入手

◆操作方法



◆データ放送画面



2

3

4

● シナリオ

まず、テレビのデータ放送で確認する方法です。
NHKのデータ放送を例に説明します。

リモコンにdと書かれたボタンがありますので、それを押してください。
データ放送には様々な情報が記載されていますので、項目の選択が必要になります。
操作方法については絵で示しているような三角ボタンと決定ボタンで進めていきます。

防災生活情報を選択してください。

警報・注意報を選択してください。

発表中の警報・注意報がテレビに表示されます。

● 資料

警報・注意報の取得 —スマートフォン—



QRコードまたはURLから鹿児島地方気象台のホームページを開いてください。
URL : <https://www.data.jma.go.jp/kagoshima/>

1

画面①



2

3

画面②



画面③



4

● シナリオ

✓ スマートフォンを用意するよう参加者に呼びかける

次にスマートフォンを使って警報・注意報情報を取得する方法です。

QRコードまたは URL から鹿児島地方気象台のページを開いてください。
QRコードをスマートフォンのカメラで撮影し、表示されたリンクをタップしてください。

1

鹿児島地方気象台のホームページが開いたら、防災気象情報をタップしてください。

2

画面②が開きます。上の部分に3つメニューがあります。

3

・あなたの街の防災情報から「気象警報・注意報」を選ぶ方法

・都道府県を選択して表示する方法

・市町村を選択して表示する方法

ここでは一番右の「市町村」から「えびの市」をタップしてください。

4

資料

警報・注意報の取得 —スマートフォン(続き)—



QRコードまたはURLから鹿児島地方気象台のホームページを開いてください。
URL : <https://www.data.jma.go.jp/kagoshima/>

画面④

画面⑤

画面⑤ 凡例拡大

- 大雨特別警報
- 特別警報(大雨以外)・高潮警報・土砂災害警戒情報
- 警報(高潮以外)・高潮注意報(*1)
- 注意報(高潮以外)・高潮注意報(*2)
- 解除
- 大雨特別警報に切り替える可能性が高い
- 特別警報(大雨以外)・高潮警報に切り替える可能性が高い
- 警報(高潮以外)に切り替える可能性が高い
- *1 高潮警報に切り替える可能性が高い
- *2 上記以外の高潮注意報

シナリオ

- するとえびの地方の北部が地図で表示されるので、えびの市の箇所をタップしてください。 1
- 画面⑤に移り、警報・注意報が文字で表示されます。 2
- 色分けについては、凡例拡大の絵をみてください。ページの下の方にも表示されます。 3

● 資料

基準水位について



◆基準水位

1

洪水が発生した場合に大きな被害となることが予想される河川に設定されている水位で、地点ごとに細かく定められています。警戒レベルに対応づけて設定されているため、警戒レベル発令の根拠とすることができます。

2

基準水位	状況	警戒レベル
—	—	レベル5
氾濫危険水位	洪水により破堤等の災害や浸水被害の恐れがある水位。	レベル4
避難判断水位	市町村長が避難指示等を出す判断の目安の一つとなる水位。	レベル3
氾濫注意水位	水防活動の目安となる水位。水防団による堤防の巡視など水防活動を行う。	レベル2

● シナリオ

… 次に基準水位についてお話しします。

… 基準水位とは警戒レベル発令の根拠になる情報のひとつで、河川水位の危険度を表しています。これらは河川の水位観測所の水位を基に、上下流の堤防が低くなっている箇所、堤防のない箇所を考慮して設定されています。

1

… 氾濫注意水位は水防活動の目安となる水位で、警戒レベル2に相当します。

… 避難判断水位は市町村長が避難指示等を出す判断の目安となる水位で、警戒レベル3に相当します。

2

… 氾濫危険水位は洪水により破堤等の災害や浸水被害の恐れがある水位で、警戒レベル4に相当します。

● 資料

河川における防災情報の取得方法

1

2

水位の危険度レベル

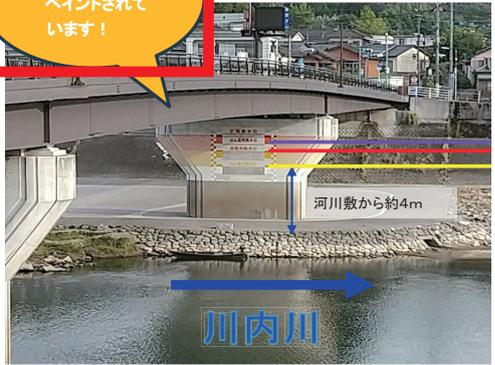
①水位レベル表示

橋梁の水位レベル表示を確認。水位上昇に伴い危険性が高まるため、早めの行動が重要



宮都大橋

えびの市では真幸橋・麓橋にペイントされています！



河川敷から約4m

川内川

氾濫危険水位(危険)

洪水により破堤等の災害や浸水被害の恐れがある水位

避難判断水位(特別警戒)

市町村長が避難指示等を出す判断の目安の一つとなる水位

氾濫注意水位(警戒)

水防活動の目安となる水位。水防団による堤防の巡視など水防活動を行う

②テレビのデータ放送

テレビのリモコンのdボタンを押すだけで簡単にデータ放送画面を表示できます



放送画面





川内川水位情報
11月11日 13:10 観測
情報提供：九州地方整備局

川内川
宮之城観測所

氾濫危険
避難判断
氾濫注意
水防団待機
0.71m
正常

※宮都大橋地点のデータ放送はありません

水位状況に応じて危険度表示を行う。

3

● シナリオ

- ...
川内川の主要箇所では、危険水位の目安となる高さを色別に表示しています。
1
- ...
えびの市では真幸橋・麓橋橋脚にペイントしています。
2
- ...
また、テレビのデータ放送で水位観測所の水位を見ることができます。画面はMBCのデータ放送です。ここでも水位の危険度レベルに応じて表示が変わります。図は宮之城水位観測所の例です。
3

資料

河川における防災情報の取得方法

1 川内川リアルタイム防災情報～早よ見やん川内川～（スマホ版）
<https://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/bousai/sp/>

2 トップページの「川内川水位」アイコンをタップすると水位情報のページが開きます。

3 水位情報ページには、観測地の一覧と、その観測地の水位、変動、危険水位（はんはん危険水位）が表示されます。

4 「河川映像」ページでは、各観測地のリアルタイム映像を見ることができます。

観測地	水位	変動
飯野	-0.04m	↑
上真幸	0.89m	↑
真幸	0.97m	↑
吉松	-0.02m	↓
栗野橋	-m	-

観測地	水位	危険水位
飯野	1.36m	2.5m (はんはん危険水位)
真幸		4.7m (はんはん危険水位)

シナリオ

- ✓ 早よみやん川内川のパンフレットを用意している場合は配布してください。
- ☞ 河川の防災情報取得に関して、川内川河川事務所のリアルタイム防災情報のページを紹介します。
- ☞ QRコードかURLからスマートフォンでページを開いてください。
 QRコードはスマートフォンのカメラで撮影すれば、目的のページを開くことができます。
- ☞ 取得できる情報はご覧の通りですが、ここでは主に水位情報を見てみます。
- ☞ トップページの川内川水位のアイコンをタップすると水位情報のページが開きます。
- ☞ えびの市では真幸・上真幸・飯野水位観測所があります。水位が上がって危険水位を超えた場合は図のように色分けと文字のアイコンが表示されます。
- ☞ また、川内川画像のアイコンをタップすると河川のリアルタイムの映像を見ることができます。

資料

えびの市の防災情報



1

防災行政無線(個別受信機)

防災情報
その他
定時放送
や
チャイム
など
使用



自治会長、防災リーダー、民生委員の配布

防災行政無線(屋外スピーカー)

防災情報
外にいる人
に周知
※日常では
チャイム
で時間を
知らせる



野外への周知、サイレン

2

ホームページ



公式LINE

えびの市LINE公式アカウントから
町の情報をLINEでお届けします!



3

シナリオ

えびの市からは災害発生の恐れがある場合に、避難所開設情報や避難指示等が発表されますが、これらの伝達手段について説明します。

防災行政無線は各ご家庭に設置されている戸別受信機または屋外スピーカーで聞くことができます。放送内容はえびの市のホームページにも掲載されます。

また、普段から確認できる指定避難所や防災マップ等はえびの市ホームページに掲載されています。閲覧方法は後ほど説明します。

えびの市公式 LINE では、通常時はイベント情報などの配信に利用しますが、災害発生の恐れのあるときは、避難所開設情報や気象情報が配信されます。

3

資料

えびの市の防災情報取得方法



1 えびの市ホームページ
https://www.city.ebino.lg.jp

◆トップページ

◆防災情報トップ

- 防災・安全
- くらしの相談
- 交通安全
- 産業振興
- 防災
- 防災・安全
- 各種マップ
- えびの市防災ハザードマップ(令和2年3月作成)
- ◆避難所情報
- 避難所・避難情報
- 高水敷(高水敷)の避難所
- 北原町の避難所
- 高水敷(高水敷)の避難所
- 北原町の避難所

2 住まい・環境・安全

◆ハザードマップ

◆避難所情報

3 えびの市公式LINE

えびの市LINE公式アカウントから町の情報をLINEでお届けします!

LINE × えびの市 Ebino City

えびの市は、コミュニケーションアプリ「LINE」で情報発信を行っています。
町内のイベント情報や暮らしの情報、子育て世代向けのお知らせなどを随時お届けしています。
また、トーク画面にキーワードを入力すると、内容に応じて自動でお答える「キーワード応答機能」にも対応していますので、ぜひご活用ください。

※登録費用や月額利用料は無料ですが、データ通信料はご契約の携帯電話契約会社との契約に応じて必要になります。

4

利用登録

LINEアプリの友だち追加ページで「@ebinocity」 | ID検索するか、QRコードを読み取るとえびの市公式アカウントが表示されるので、「友だち」に追加してください。

シナリオ

- 1 えびの市のホームページからの防災情報取得方法を説明します。
スマートフォンで開いたときの画面で説明しますが、同じアドレスでパソコンから見ることもできます。
- 2 スマートフォンの場合はQRコードをカメラで撮影して、ホームページを開くことができます。
- 3 えびの市のホームページを開いたら画面の一番上に表示される「住まい・環境・安全」→「防災・安全」→「防災」をタップしてください。
- 4 するとえびの市の防災サイトが開きます。
災害が起きる前、普段確認しておくべきことは、ハザードマップと避難所です。
- 5 ハザードマップでは災害の種類ごとに、ご自宅

- 6 または職場の危険度を見ることができます。
- 7 避難所では最寄りの避難所を数か所確認しておくといいでしょう。
- 8 また、えびの市では公式LINEによる情報の提供を行っています。
最初登録すれば、後はわざわざ情報を見に行く必要がありません。
- 9 登録はQRコードをスマートフォンのカメラで撮影することでできます。
- 10 普段はイベント情報や広報などえびの市に関する情報の配信に利用しますが災害発生が予測されるときは、避難所の開設状況等を随時配信します。

防災クイズ

13

避難行動の注意点



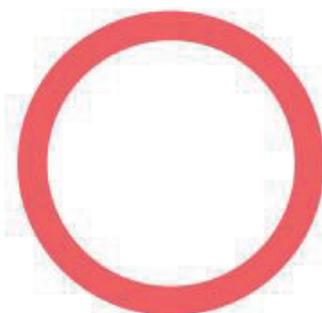
Q1.

豪雨時に河川・土砂災害の情報をHPで調べ、身の危険を感じたので、避難することを近所に伝え、避難行動を開始する

○か×かでお答えください。

防災クイズ 答え

避難行動の注意点Q1



豪雨時は自ら情報収集しましょう。

避難することを伝えることで、

近所の方が避難準備や避難行動をとることにもつながります。



防災クイズ

避難行動の注意点



Q2.

雨に濡れたくないので、
傘をさして、
長靴で避難する

○か×かでお答えください。

防災クイズ 答え

避難行動の注意点Q2



避難する時は、安全に行動できるように、
両手を空ける必要があります。

傘ではなく、雨具を着て避難しましょう。
長靴は、中に水が入って脱げてしまいます。
運動靴など脱げにくい靴で避難しましょう。

避難行動の注意点

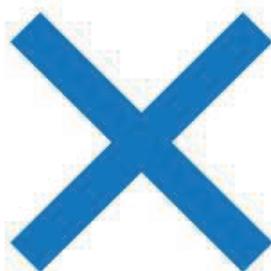


Q3.

家の床上まで浸水が
せまってきたので、
外の避難場所へ避難する。

○か×かでお答えください。

避難行動の注意点Q3



浸水深が50cm以上になると、
避難することが困難で危険です。
自宅の2階以上に避難しましょう。



防災クイズ

避難行動の注意点



Q4.

大雨が降ってきたので、
ハザードマップを確認したところ、
自宅は洪水・土砂災害ともに
ハザードマップの危険性がなかった
ので、避難の準備をする必要はない

○か×かでお答えください。

防災クイズ 答え

避難行動の注意点Q4

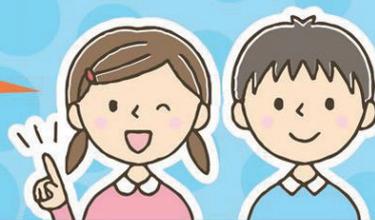


ハザードマップは、大雨が降ってからではなく
普段から確認しておく必要があります。
また、中小河川の氾濫、強風、地震など
ハザードマップに出ていない
危険性はまだあります。
いつでも避難できるように
しておきましょう！



防災クイズ

46

^{ひなん}
避難行動の注意点

Q5.

台風が^{ていきあつ}温帯低気圧になったら、
安心して外出できる

○か×かでお答えください。

防災クイズ 答え

避難行動の注意点Q5



最大風速が17m/s 以上が台風となるため、
風の強さは弱くなりますが、
大雨や^{どしゃさいがい}土砂災害の^{きけんせい}危険性は無くなりません。

引き続き^{よほう}天気予報に注意して、
安全な場所に^{ひなん}避難しましょう。



防災クイズ

9

ひなん
避難行動の注意点

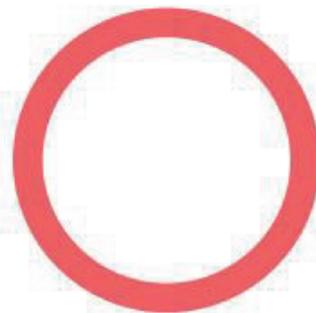
Q6.

台風に備えて、
カーテンやブラインドを
閉めておく

○か×かでお答えください。

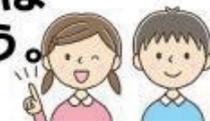
防災クイズ 答え

避難行動の注意点Q6



台風では色々なものが飛ばされます。
窓ガラスが割れて、足をけがしてしまうと、
避難しにくくなります。

家のまわりの自転車やプランターは
飛ばされないようにしておきましょう。



r

7

STEP2

考える

L



資料

防災情報のまとめ

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

	情報の内容	情報源
<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>1 緊急時の行動 防災情報</p> <p>大雨が降りそうなき レベル2 大雨・洪水注意報(気) 氾濫注意水位(河)</p> <p>高齢者等が避難 レベル3 大雨・洪水警報(気) 避難判断水位(河)</p> <p>直ちに避難 レベル4 氾濫危険水位(河)</p> <p>洪水発生</p> <p>災害が起きたら レベル5 大雨特別警報(気)</p> </div>	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>2</p> <p>大雨による水害が発生するおそれがある 住民それぞれが自身の避難行動を確認するとともに、避難に必要な準備を行う段階</p> <p>水害が発生するレベルの大雨になる可能性が非常に高い段階 高齢者等は安全な場所に早めに避難すべき段階</p> <p>いよいよ河川の水位が限界に近づいており、住民は急いで安全な場所へ避難しなければならない段階</p> <p>これまで経験したことのない「数十年に一度」レベルの大雨による、大きな水害が発生するおそれがある</p> </div>	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>3</p> <p>【気象台】 ホームページ テレビ表示 データ放送 アラームメール</p> <p>【鶴田ダム】 ホームページ 警報 電光掲示板</p> <p>【河川事務所】 ホームページ テレビ表示 データ放送 アラームメール</p> <p>【えびの市】 防災無線 えびの市 HP LINE テレビ表示 Lアラート データ放送 消防団等による呼びかけ</p> </div>
<p>◆凡例(情報を発信する機関) (気)気象庁 (河)川内川河川事務所 (ダ)鶴田ダム管理所</p>		

シナリオ

- ... ステップ1では各関係機関から発令される防災情報について説明しました。 1
- ... 各警戒レベルに応じて情報が発令されますので、住民の方々はそれに応じた行動をとることになります。 2
- ... 各機関からの情報は右側の情報源に記載の箇所から入手できます。 3

資料

えびの市〇〇自治会マイタイムライン〈様式〉〈ワークA〉

えびの市マイ・タイムライン

川内川の氾濫に備えて、早めに次の行動をとりましょう！

〇〇自治会

氏名

川内川が氾濫した場合の浸水深は、最大

1

<p>普通の行動</p> <p>緊急時の行動</p>	<p>公民会のみなさんがすること</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	<p>あなたや家族がすること</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	<p>ワーク①の結果を転記する</p>
	<p>[2]</p> <p>ワーク②の結果を貼り付ける</p>		<p>ワーク②の結果を貼り付ける</p>

	防災情報	えびの市 防災行動	伝達方法	公民会がすること	あなたや家族がすること
大雨が降り そうなる前	<p>レベル2</p> <p>大雨・洪水注意報（気） 氾濫注意水位（河）</p>	<p>今後の大雨に関する注意喚起 ・避難所開設準備</p>	<p>【気象台】 ・ホームページ ・テレビ表示 ・データ放送 ・アラームメール</p>		
避難準備が 進むとき	<p>レベル3</p> <p>大雨・洪水警報（気） 避難判断水位（河）</p>	<p>避難所開設及び情報提供 ・高齢者等避難の発令</p>	<p>【鶴田ダム】 ・ホームページ ・情報 ・電光掲示板</p>		
直ちに避難 が必要	<p>レベル4</p> <p>氾濫危険水位（河）</p>	<p>避難指示の発令</p>	<p>【河川事務所】 ・ホームページ ・テレビ表示 ・データ放送 ・アラームメール</p>		
洪水発生 避難開始	<p>レベル5</p> <p>大雨特別警報（気）</p>	<p>緊急安全確保の発令</p>	<p>【えびの市】 ・防災無線 ・えびの市HP LINE ・テレビ表示 ・アラート ・データ放送 ・消防団等による呼びかけ</p>		

【凡例】（気）：気象台、（ダ）：鶴田ダム管理所、（河）：川内川河川事務所

【避難について】
 屋外が浸水していない場合
 → 指定緊急避難場所へ移動 ・安全な場所へ避難 ・強固で高い建物等に避難
 屋外が浸水して歩けない場合
 → 建物内の安全な場所へ避難（家屋内の高いところへ避難）
 やむを得ず屋内に留まった場合
 → 建物の2階以上の高い所へ避難（山の斜面近くでは反対方向の高い階へ）

マイ・タイムライン活用方法

いつ	どこで	どのように
	[4]	ワーク③の結果を転記する

シナリオ

- 実際にマイ・タイムラインを作ってみます。これから行う〈ワーク①〉、〈ワーク②〉、〈ワーク③〉で書き出したことをマイ・タイムラインの様式に転記します。
- [1]の欄に〈ワーク①〉のハザードマップから転記します。
- [2]の欄に〈ワーク②〉のパーツで普通の行動を貼付けたまたは転記します。
- [3]の欄に〈ワーク②〉のパーツで防災情報発令時の行動を貼付けたまたは転記します。
- [4]の欄に〈ワーク③〉の活用方法について転記します。

資料

〈普段の行動〉 事前チェックシート

〈ワーク①〉

マイ・タイムライン作成のためのチェックシート

洪水ハザードマップや浸水想定区域等でチェック

2 あなたの住んでいる場所の浸水深は？ _____ m

※えびの市防災マップでチェック

◇あなたの住んでいる場所は家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流・河岸浸食）ですか？
 はい いいえ

1 ハザードマップポータルサイト

※自治体が発行するハザードマップで確認できる場合もあります。

3 家庭の状況チェック

車 無 有 (_____ 台)

ペット 無 有 (_____)

持病薬 無 有 (_____)

避難に支援が必要な人（高齢者、障害者、乳幼児、妊婦など）
 無 有 (_____)

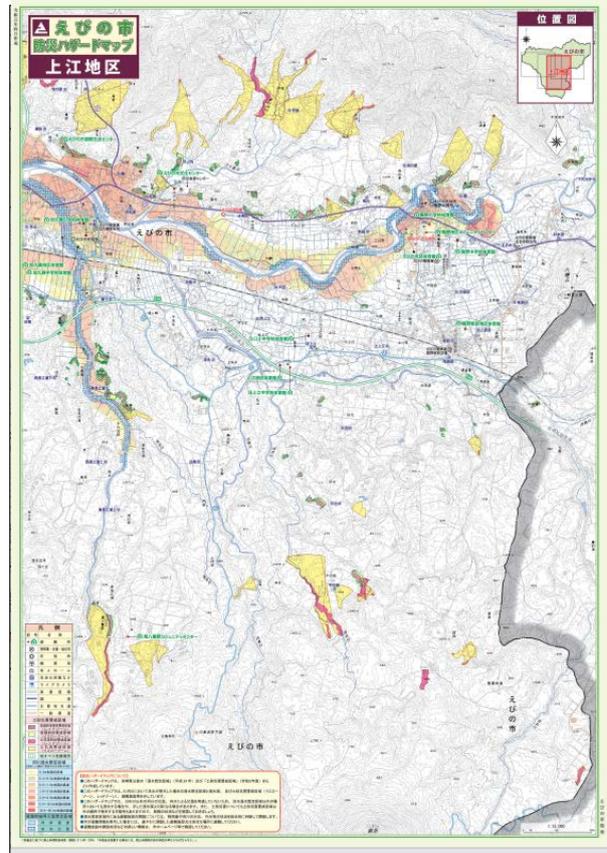
4 避難先のチェック

あなたが避難する場所

洪水ハザードマップに記載されている避難所
 (_____ (移動手段: _____ 移動時間: 約 _____ 分))

親戚・知人の家
 (_____ (移動手段: _____ 移動時間: 約 _____ 分))

その他（近くの浸水しない場所（浸水深以上の階のある堅牢な建物など）
 (_____ (移動手段: _____ 移動時間: 約 _____ 分))



シナリオ

✓ 紙のハザードマップがある場合は用意してください。ない場合はスマートフォンで閲覧します。

これから実際にマイ・タイムラインを作っていきますが、まず普段からの確認として、洪水ハザードマップを確認してみましょう。

QRコードからハザードマップポータルサイトをスマートフォンで開いてください。QRコードはスマートフォンのカメラで撮影することで、目的のページを開くことができます。 ※浸水深の確認や家屋倒壊等はん濫想定区域かを確認する。

自宅の浸水深がわかったら、マイ・タイムライン様式の [1] の欄に書き込んでください。

次に家庭の状況を書き出してみてください。

次に避難先のことについて書き出してみてください。

これらを参考に〈ワーク②〉を行います。

● 資料

〈洪水時の行動〉 「防災行動」のパーツ 〈ワーク②〉

※以下の項目を情報の警戒レベルに対応した行動として配置します。
足りない項目があれば空白の帯に書き込んで新しく作ってください。

「あなたや家族がすること」のパーツ

雨の予報を調べる

川内川の水位情報を調べる

避難の準備をする
(避難先へ持ち出し品チェック)

直ちに安全な場所へ避難する

家族と避難のタイミングについて話合う

「公民会がすること」のパーツ

高齢者等へ避難を促す

気象情報・水位情報を放送する

住民全員へ避難の呼びかけを放送する

避難所で住民の避難状況を確認する

● シナリオ

- 〈ワーク①〉で書き出した、「家庭の状況チェック」および「避難先のチェック」を踏まえて、〈ワーク②〉では、それぞれの行動を表すパーツを作成します。
- あらかじめ代表的な「行動」を記載していますが、もし不足している行動があれば空白の箇所に書き込んで新しく作ってください。
- このパーツを普段の行動または警戒レベルに対応した行動としてマイ・タイムライン様式の [3] の欄に並べてください。

● 資料

マイ・タイムライン完成後の活用方法

〈ワーク③〉

マイ・タイムラインが完成したら、活用することが重要です。ここでは作成したマイ・タイムラインをどの用に活用できるか考えてみましょう。下の活用例を参考に考えられる活用法を書き出してみてください。

いつ	どこで	どのように

◆活用例

いつ	どこで	どのように
梅雨前に	公民館で	みんなで集まって見直しをする
4月頃	自治会内で	避難訓練でマイ・タイムラインを実践する
10月頃	避難ルートを	みんなで歩いてみる

● シナリオ

- ワーク③ではマイ・タイムラインの活用について考えてみましょう。
- マイ・タイムラインが完成したら活用することが重要です。地域住民全員に周知し、理解してもらえるような方法を考えてみてください。
- 活用例にとらわれることなく、自由にマイ・タイムラインの活用について書き出してみてください。
- 書き出した結果は、マイ・タイムライン様式の [4] の欄に書き込んでください。

● 資料

アンケート調査票

性別：①男性 ②女性

年齢：①20代 ②30代 ③40代
④50代 ⑤60代 ⑥70代以上

Q1 自身のワークショップ参加状況について教えてください。

- ① 3回全て参加した
- ② 第1回（H18出水の振り返り）と今回（マイ・タイムライン作成）
- ③ 第2回（防災情報の学び）と今回（マイ・タイムライン作成）
- ④ 今回のみ参加した

Q2 ワークショップの満足度はどうでしたか。

- ① 大変満足した ② やや満足した
- ③ あまり満足しなかった ④ 全く満足しなかった

Q3 ワークショップの理解度はどうでしたか

- ① 大変理解できた ② やや理解できた
- ③ あまり理解できなかった ④ 全く理解できなかった

Q4 ワークショップに参加してみて、参加する前と比較して自身の防災意識はどのように変化しましたか

- ① 大変向上した ② やや向上した
- ③ あまり向上しなかった ④ 全く向上しなかった

Q5 ワークショップで学んだことは、災害時に役に立つと思いますか。

- ① 大変有効である ② やや有効である
- ③ あまり有効でない ④ 全く有効でない

この度は、ワークショップにご参加いただきありがとうございました。ご意見・ご感想ございましたら、お書きください。

アンケートは今後の活動の参考にさせていただきます。記入済みのアンケートは下記宛先まで送付をお願い致します。

川内川河川事務所 流域治水課

〒895-0075
鹿児島県薩摩川内市東大小路町20番2号
電話：(0996)22-3271(代)
FAX：(0996)22-6907(代)

川内川河川事務所 京町出張所

〒889-4151
宮崎県えびの市大字向江1008-9
電話：(0984)37-1151
FAX：(0984)37-2974

● シナリオ

… 最後にアンケートへのご協力をお願いします。

… アンケートの結果は今後の活動の参考にさせていただきます。
記入したアンケート用紙は川内川河川事務所または京町出張所まで送付をお願いします。

